

令和4年度「学校評価結果報告書」

当園ではこの度、令和4年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価及び学校関係者評価、保護者アンケートを実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この評価結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

I. 教育目標

鶴山台明德幼稚園では、徳育を中心として知育・体育・国際化教育と4つの柱をたて、バランスのとれた教育を実践しています。お父さん、お母さんを大切にできる子供に、また思いやりのあるやさしい子供に、そして誰にでも元気に挨拶のできる子供に成長してくれることを願い、教職員、講師自らが道徳性を身につけ、子供たちにより感化が与えられるよう、日々研鑽努力をしています。

遠足、運動会、お芋掘りなどのいろんな行事や、絵画制作、英語レッスンなどの活動を通して情操教育にも、力を入れています。又、同年齢はもちろんのこと異年齢の子ども達とのかかわりを持つことによって育つ、年長児としての自覚と責任感、年中児・年少児にとっては安心して参加できるというねらいのもと、「なかよし保育」を園内での活動や園外保育に取り入れています。

子ども達のよいところをたくさんみつけ、保護者の皆様と手を取り合って、すばらしいお子様を育てていきたいと考えています

II. 今年度の重点目標

●教職員の資質向上 ●教職員間の連携強化 ●安全管理体制の充実 ●園全体の発展

III. 自己評価項目と取組み状況

自己評価項目		取組み内容	
1	教職員の資質向上	子どもにとってよりよい教育のためにどのような取組みをしましたか？	B クラス全体ではなく、子ども一人ひとりの目標を決めたことで無理をさせず、個々に対応することができた。クラスミーティングを週1回行い、意見交換することでクラスの目標や課題などを明確にすることができた。情報の共有を行うことで担任や教員と共通理解の上、子ども1人1人へ細かな対応を行うことが出来た。
2	教職員間の連携強化	会議や終礼等の情報共有によってどのような取組みをしましたか？	A 朝礼・終礼ノートを作成し、会議に参加していない人にも情報を共有できる取り組むことができた。給食会議も全員が参加し、各年齢の給食について全職員が知ることができた。クラス内で起こった事・気をつけないといけない事を担任間で明確にし、終礼等で共有できた。

令和4年度「学校評価結果報告書」

自己評価項目		取組み内容	
3	安全管理体制の充実	子どもたちが安全に遊具を利用できる環境を整えるために、遊具の確認を定例化して行う。避難訓練の回数やその方法・設定について再度検討する。	B 子どもたちが安全に遊具を利用し、気持ちよく過ごせる環境を整えるために、遊具の確認を定例化して行うことができた。避難訓練でクラス内での動きを明確にする為、書面で避難計画を立て共通認識を持つことができた。また、訓練後に不明な点などを話し合い非常時に備え適切に動けるように努めた。
4	園全体の発展	園全体の発展につなげるため、保護者アンケートの集約意見を教職員全体で考察する。	B 保護者の思っていることを知ることで、今後の保育の指針を明確にすることができた。普段の様子をSNSでアップしたことで、手紙より園内でしていることが伝わりやすく保護者も喜んでくれていた。この1年で成長したという意見があり、嬉しく感じた。成長したことなどを記入してくれている保護者が比較的多く、意欲が高まった。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

IV. 今後取り組むべき課題

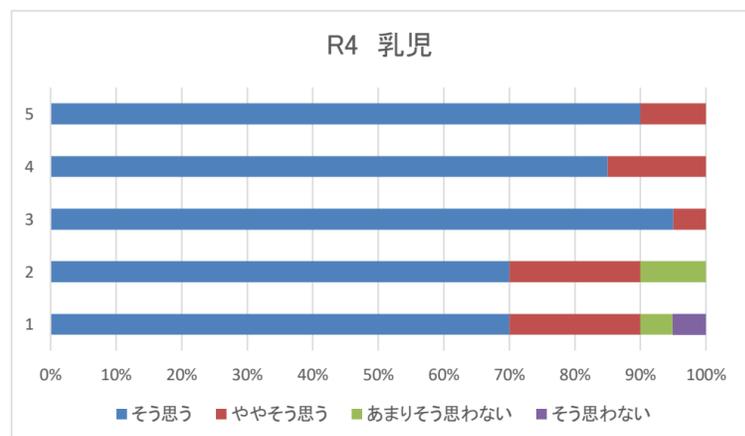
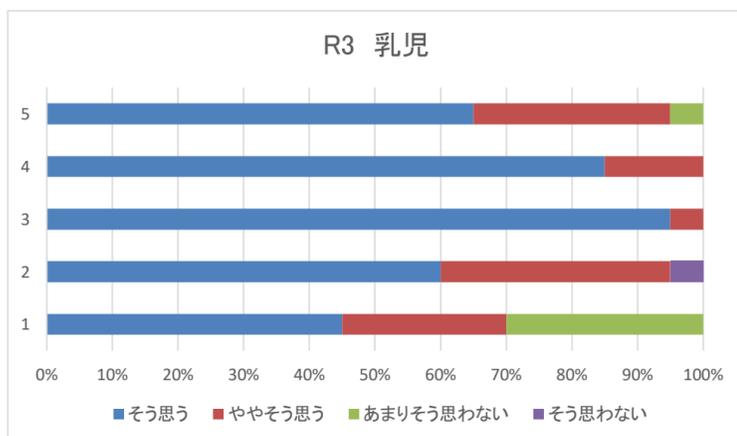
1	教職員の資質向上	園全体で各クラスの問題点や、それぞれ抱えている仕事を全職員が把握しすぐにサポートできるようにしたい。こども園になった事をいかし、異年齢保育の良さを出すためにクラス単位での交流を増やしていきたい。
2	教職員間の連携強化	伝えたことの確認として復唱するなど工夫していきたい。他の学年についての質問にも返答できるよう、保護者へのメール配信を職員にも配信し、園全体の状況や内容を把握できるようにしたい。
3	安全管理体制の充実	クラス間で行っている避難訓練についての反省会や意見交換の場を全職員で行っていききたい。安全に避難できるよう整理整頓をし、避難の妨げにならないよう注意していきたい。
4	園全体の発展	他クラスの意見も全職員で共有し、今後の保育方針の参考にしていきたい。子どもの様子に変化があるときには直接、親御さんに様子を確認することでより安心して預けて頂ける園していきたい。

V. 保護者アンケートの結果

■アンケートの集計結果

<乳児クラス>

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、園に当園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、感受性が豊かだと感じるときがありますか？	お子さんは、クラスの先生に親しみを持っていますか？	お子さんは、園生活で成長していると感じますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？

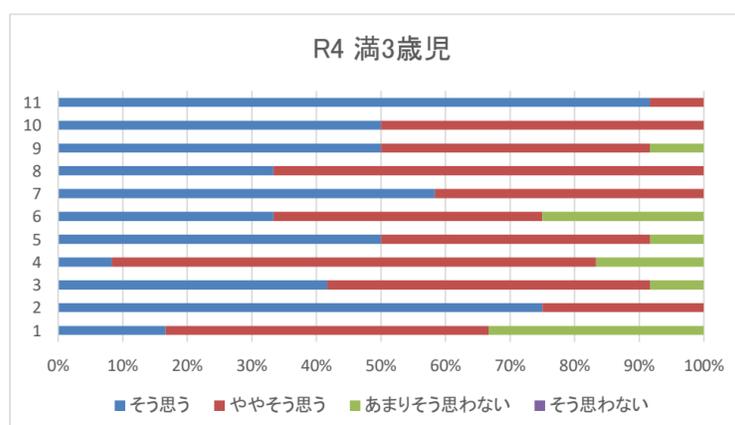
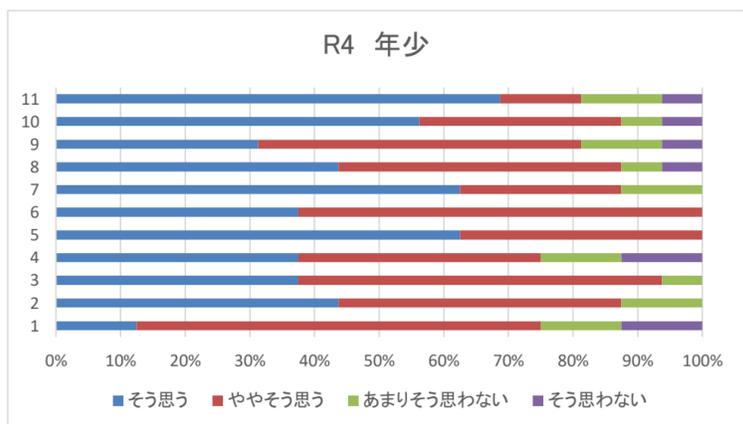
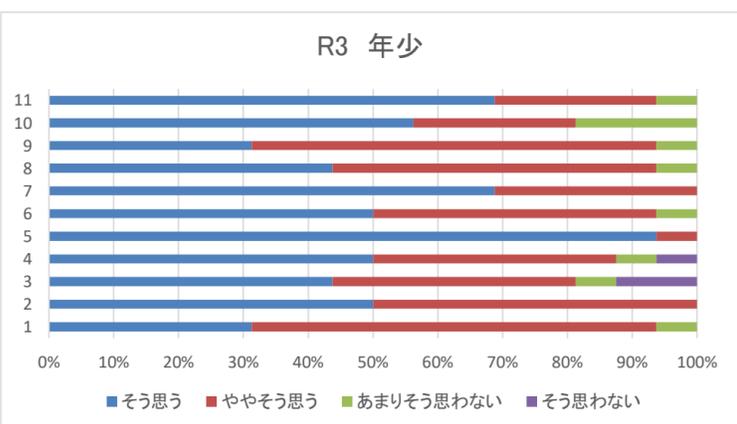
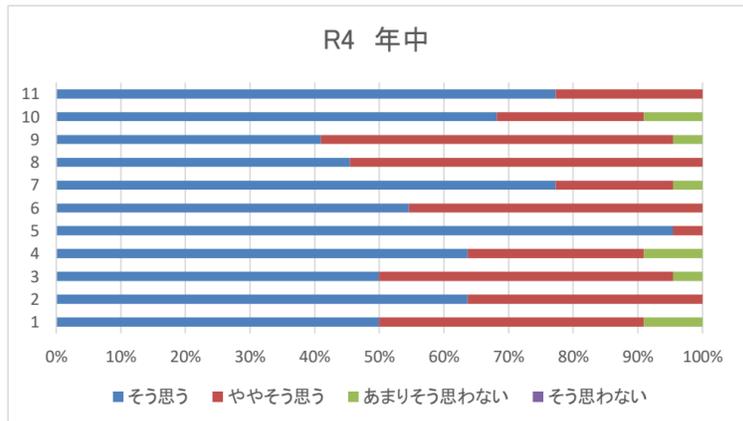
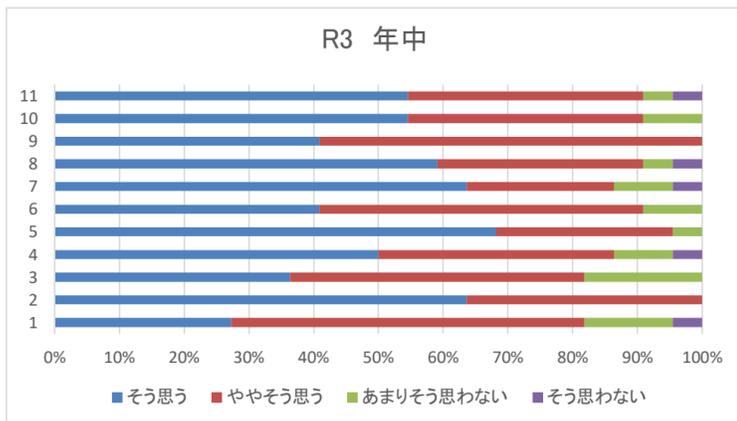
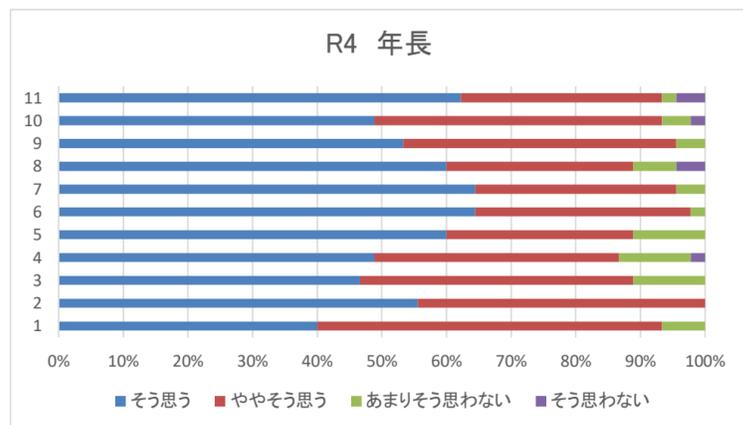
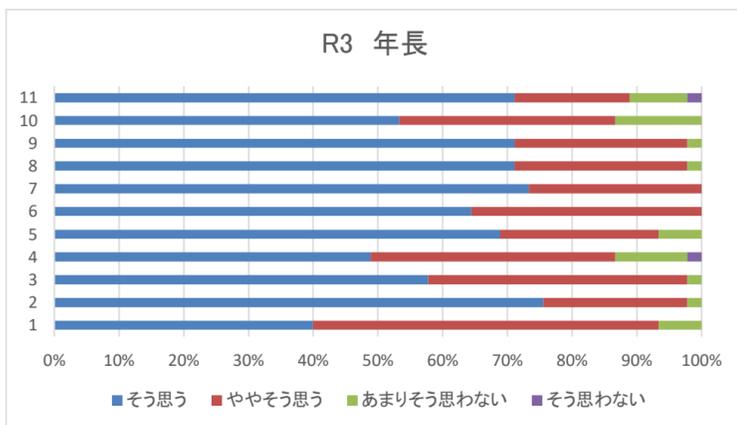


令和4年度「学校評価結果報告書」

<満3歳児・年少・年中・年長クラス>

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？(ありがとうの言葉など)	お子さんは、感受性が豊かだと感じるときがありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらおうとする姿勢が見られますか？

質問6	質問7	質問8	質問9	質問10	質問11
お子さんは、集団生活の基本(順番を守るなど)がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動(跳び箱、縄跳び、鉄棒、一輪車、ボールなど)を楽しみにしていますか？	お子さんは、園に当園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動を通じて、体が丈夫なと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



■アンケート結果の考察(気付いた事・今後の課題など)

<乳児クラス>

◇項目1

前年度より良い結果で良かったです。

◇項目2

前年度と同じ結果で良かったです。

◇項目3

特に注意している項目ですので、結果に安心しました。

◇項目4

前年度と同じ結果で良かったです。

◇項目5

食育は特に力を入れています。これからも継続していきます。

<満3歳児・年少・年中・年長クラス>

◇項目1

徳育教育が園の根幹となるので、来年度は力を入れてまいります。

◇項目2

各学年で、少しずつ下がっています。園児達の感受性を伸ばすように取り組みます。

◇項目3

各学年で同様な結果です。「相手の目を見て話す」ように指導してまいります。

◇項目4

幼稚園では、お手伝いを皆進んで取り組んでくれています。御家庭でも御家族の方に進んでお手伝いするように促してまいります。

◇項目5

園では本に親しむように、毎週の貸し出しをしています。園でも読み聞かせ等、絵本に親しむ機会を作ってまいります。

◇項目6

各学年出で差異はありますが、50%以下の学年も見られます。もっと園でも指導してまいります。

◇項目7

体育講師の努力もあり、年度末には園児達から「出来なかった事が出来るようになったよ!!」と声をかけてもらいました。これからも努力してまいります。

◇項目8

学年によって差異がありますが、「来るのが楽しみ」な園になるように努力してまいります。

◇項目9

子ども達にとって楽しみながら、体力づくりできていると考えます。

◇項目10

英語教育もおおむね良い評価を頂きました。もっと御家庭でも英語を話せるように指導してまいります。

◇項目11

高評価を頂きました。管理栄養士はじめ調理員の皆さん一丸となって調理してくれています。年度末までには、ほぼ残食がでないようになっています。

VI. 学校関係者の評価

毎週、絵本の貸し出しや、教室での英語レッスンなど、子供たちに本への興味や英語の関心を引き出してくださっているのは、とても良い取り組みだと思います。また、体育指導では担任の先生と体育の先生で連携し、体を動かす楽しみに加え子どもたちの成長に合わせた目標を設定し、達成する喜びを子供たちに教えて頂いたと思います。

先生方は日々の子どもの様子をよく見てくださり、迎えの際や、お電話の時に子どもの様子や少しの変化や成長にも気づいて下さったり、教えて下さったり、親としては安心して子供をお預けることができました。

年中児のがんばるカードにあるとび箱の合格者が他の項目に比べ少なかった。
年少児はがんばるカードの項目の全て合格したお子様が多かった。今のままの課題で大丈夫と思います。

以上